S A M E G A W A

さめがわ

[広報] 鮫川村広報誌

No. 594
平成15年10月1日発行
OCTOBER 2003
10

特集

広報インタビュー

大楽新村長、村づくりを語る。



■行政情報
新しい議長に阿久津清次氏
保健センター開放日「らっこくらぶ」 ほか

■ほっとニュース
真夏の夜のコンサート
平成15年度鮫川村敬老会 ほか

[表紙写真]
敬老会でアトラクションを楽しむ高齢者（9月15日）

芳賀文雄前村長辞職に伴う鮫川村長選挙に、現職の村議会議長・大樂勝弘氏が立候補し、無投票で当選を果たしました。

さて、七月に行われた「合併の賛否を問う住民投票」の結果、鮫川村・棚倉町・塙町の三町村の合併協議が白紙に戻り、新たな村づくりのスタートラインに立ちました。

そんな中、これからの村政運営を担当することとなった大樂新村長に、これからの村づくりについて話を伺いました。



大樂勝弘
[だいらく・かつひろ]

昭和21年（1946）生まれ、57歳。大字赤坂中野字大塩在住。県立東白川農商高等学校卒。平成11年４月、村議会議員選挙で初当選。今年４月、同選挙で２回目の当選を果たし、議会議長に就任。同８月、芳賀前村長辞職に伴う鮫川村長選挙で無投票当選。任期は平成15年８月31日から平成19年８月30日まで。公約は「住民本位の村づくり」。好きな言葉は「誠心誠意」。趣味はゴルフ。

特集

広報インタビュー

大樂新村長、村づくりを語る。

「合併しない」という村民の選択が正しかったと思えるような4年間にしたい。

住民の目線に立った組織体制づくり

――大樂村長さんにおかれましては、このたびの村長選挙において無投票で当選を果たされました。初めに、これからの村政運営に臨む決意を含めて、現在のお気持ちをお聞かせください。

大樂　まず、一番大事に考えなければならないことは、無投票で選ばれたということに対する責任の重さですね。

七月に行われた住民投票の結果、多くの村民が合併をしないという選択をしたということが、今回選挙になった一つの原因ですから、合併しないことを選んだ村民に対して、その選択が正しかったと思えるような四年間にしたいと思いますし、それが私の果たすべき責任だと感じています。

――合併しないという選択を受けて、ますます厳しさを増す財政事情の中、行財政改革をどう進めていくのか、具体的な考えをお聞かせください。

大樂　当然、これまでの事務事業を見直すことが必要になると思いますが、まずは、すぐにできることから始めていきたいですね。また、容易なことではないでしょうが、職員それぞれの業務分担・配分の見直しを図っていきたいと思います。例えば、収入役を置かないということも削減の一つとして考えています。

それから、現在の組織体制でいいのか、統合できる課はないのかなど、職員の知恵を借りながら見直していく必要があると思います。それには、職員一人ひとりが住民の目線に立って、住民がどのようなサービスを必要としているのかを考えなければなりません。職員も村民であるわけですから、村民本位の考えを持てば、組織体制づくりはできると思いますね。

こうした取り組みの内容については、広報紙などを通じて村民の皆さんにお知らせしながら、理解を得ていきたいと思っています。

（次ページに続く）



多くの村民や村職員に迎えられ、１期目の初登庁をする大樂村長（９月１日）



キーワードは「マメで達者な村づくり」

Katsuhiro Dairaku

――行財政改革というと、人員削減などといったマイナスの面が重視されがちですが、村長さんはどのようにお考えですか。

大樂　私は、削減するばかりを考えているわけではありません。新しい雇用の場を創出したいとも考えています。

例えば、振興公社の設立なども一つの方法ではないでしょうか。鮫川村は、基幹産業が農業ですから、農家の経済が潤わなければ、村の発展はないと思っています。そのようなことから、農産物の加工などにより付加価値をどう高めていくか、所得の向上をどう図っていくかを考えています。これは、できるだけ早い時期に実現を目指していきたいですね。そうすれば、村民の雇用の場も広がると思うんです。そこに二十人、三十人と雇用できればいいですね。

また、大事なことは村民本位の村政ですから、皆さんがどのような農業をやりたいのか、何を作りたいのか、村民の皆さんの考えを大事にしたいと思います。それと、もう一つ考えていることは、高齢者が楽に作業ができる軽い作物であること、喜んで作ってもらえるような作物であることが大事だと思います。まずは早い時期にそのような作物を見つけることですね。

食生活の改善が叫ばれている昨今、豆は健康食品として見直されています。豆乳や味噌などといった加工食品は一つの例ですね。そのようなことから、私は「大豆」で何とか村おこしができないものかと考えています。しかし、大豆は反収が高い作物ではありませんから、加工することで商品価値を上げることを考えています。

みんなで加工技術や加工商品を学んで、「マメで達者な村づくり」を行いたいという考えがありますね。それは、村内の商店で販売できるような商品でなければならないと思います。

気力、活力ある村づくりを「豆」に託すということでもありますね。これは、あくまで私個人の考えですから、やはり村民の皆さんの意見や考えを大切にしながら、進めていきたいと思っています。



「高齢者が元気で長生きできる村づくりを進めていきます」

高齢者と子どもを大切に考えたい

――村の財政が厳しいということの背景には、少子・高齢化による税収不足も一つの原因として考えられますが…。

大樂　私が村政を執行するに当たっては、農業者も大事ですが、高齢者と子どもを大切にしたいと考えていますね。厳しい財政事情ではありますが、高齢者福祉や子どもの教育にはお金を惜しんではいけないと思います。そうすれば若い人が集まってくると思いますね。人が集まる村づくりというのは、若い人たちが子育てしやすい環境、教育の基盤をどう整えていくかだと思います。

また、高齢者がいつまでも元気で暮らせるということが大事なことだと思います。健康で働いている高齢者は長生きができると思うんです。それが、先ほど申し上げた「マメで達者な村づくり」と結びつくわけです。要するに、高齢者は重い作物は持てない。しかし、軽い「豆」なら持てる。「じゅうねん」

人が集まる村づくりは
子育てしやすい環境、
教育基盤をどう整えていくか

【広報インタビュー】

大樂新村長、村づくりを語る。

地場産業の振興と高齢者の健康づくりを結びつける施策を推進したい。



も持てる。そうすると、八十歳になっても九十歳になっても畑仕事ができるし、健康で働けるというわけですよ。

そのようなことから、「マメで達者な村づくり」を推進し、地場産業の振興と高齢者の健康づくりを結びつけていきたいと考えています。高齢者を元気で長生きさせるような農業施策もできると思いますね。

――最後に、今後四年間ばかりでなく、村長さんが思い描く鮫川村の将来像、夢などをお聞かせください。

大樂　村民の皆さんが合併をしないという選択をした中で、今後、四年間でも十年間でも「みんなで仲良くやってきてよかったね」と思えるような村づくりをしたい。それが、今の私の夢であり、目標でもありますね。

――ありがとうございました。今後のご活躍を期待します。

（9月16日・役場村長室で）

新しい議長に阿久津清次氏
副議長には湯坐好郎氏が就任

芳賀文雄前村長辞職に伴う鮫川村長選挙に前村議会議長の大樂勝弘氏が立候補したことにより議長不在となっていましたが、九月九日に開かれた村議会臨時会で、新しい議長に阿久津清次氏、副議長に湯坐好郎氏が選ばれました。

また、常任委員会の構成の一部が、次のように変わりました（敬称略）。

■総務常任委員会

委員長	堀川信四郎
副委員長	前田　武久
委　員	早川　正博
委　員	湯坐　好郎
委　員	阿久津清次


阿久津清次氏

■厚生文教常任委員会

委員長	湯坐　良政
副委員長	山形　郁夫
委　員	関根　政雄
委　員	前田　三郎


湯坐　好郎氏

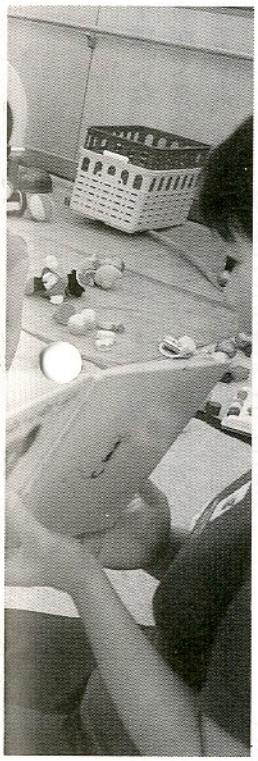
■農林建設常任委員会

委員長	関根　勝義
副委員長	蛭田　昌一
委　員	青戸　代吉
委　員	諸橋　覺知

■議会運営委員会

委員長	関根　勝義
副委員長	堀川信四郎
委　員	湯坐　良政
委　員	前田　武久
委　員	湯坐　好郎

「らっこくらぶ」に遊びに来てね。
子育ての輪、広げませんか。



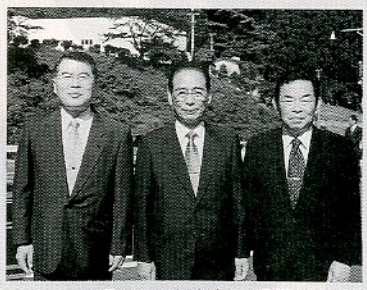
村では、子育て支援の一環として、保健センター開放日「らっこくらぶ」を設けています。この開放日は、子ども同士のふれあいや保護者同士の交流などを通して、子育ての輪を広げることを目的としています。

今後の開放日（10～12月）は次のとおり予定しています。みんなで子育てについて語り合ったり、子どもを自由に遊ばせたりしながら、保健

人事

■退任

九月五日付で、鈴木英亮助役、鈴木三千男収入役、根本忠義教育長の三氏が、一身上の都合により退任しました。


左から、退任した鈴木三千男氏、鈴木英亮氏、根本忠義氏

■異動

9月1日付・（　）は旧所属

▼参事兼総務課長（参事兼総務課長兼収入役職務代



保健センター開放日「らっこくらぶ」

センターで充実した時間を過ごしてみませんか。

▼**対象**　保育所などに入所していない未就学児とその親、または祖父母など

▼**今後の開放日**　10月14日（火）、10月27日（月）、11月10日（月）、11月20日（木）、12月19日（金）

▼**時間**　午前10時～午後3時（都合のよい時間においでください）

■**問い合わせ**　村住民福祉課福祉係☎49-3113

理者）**白坂利幸**▼主幹兼出納室長兼収入役職務代理者（主幹兼総務課長補佐兼監査委員書記）**高坂修一**▼主幹兼総務課長補佐（総務課主幹）**鈴木眞理子**

高齢者インフルエンザ予防接種
郡内医療機関で10月1日から予約受付

高齢者インフルエンザ予防接種を次のとおり実施します。

対象　村内に住所があり、住民票がある満六十五歳以上（接種日現在）の高齢者

接種料金　各医療機関が定める額（医療機関により異なります）で、自己負担金は接種料金から村負担額（二千円）を差し引いた額

実施期間　十一月一日（土）～十二月三十日（火）※期間外は全額自己負担となります。

接種の予約　十月一日（水）から予防接種の予約ができます。上表の東白川郡内医療機関に、直接申し込んでください。また、郡外の医療機関で接種を希望される方は、事前に役場住民福祉課健康係にご連絡ください。

■**問い合わせ**　村住民福祉課健康係☎49-3113

■東白川郡内医療機関

医療機関名		電話番号（0247）
鮫川村	鮫川村国民健康保険診療所	49-2028
	緑が丘さくら診療所	49-3200
棚倉町	大木医院	33-2424
	あらまちクリニック	33-8018
	おおひら整形外科クリニック	33-9468
	勝田医院	33-3008
	杉山胃腸科外科皮膚科	33-7551
	東白川中央病院	33-3263
	藤田医院	33-2013
	和田医院	33-2012
矢祭町	金沢医院	46-2312
	木村医院	46-3528
	東舘診療所	46-3165
塙町	中島医院	43-0373
	石川医院	43-0003
	車田病院	43-1019
	塙厚生病院	43-1145

1 NEWS

一流の室内楽を堪能

N響・山口氏らが「真夏の夜のコンサート」

ＮＨＫ交響楽団第一コンサートマスター・山口裕之氏、同ヴィオラ首席奏者・川崎和憲氏らによる「真夏の夜のコンサート」は八月十七日、村公民館で開かれました。

このコンサートは毎年、「ほっとはうす・さめがわ」で夏の合宿を行っている両氏とその門下生らが合宿の成果を披露しようと開いているもので、今年で六回目。今回は、モーツァルトの弦楽四重奏曲やヴィヴァルディの協奏曲「四季」などが披露され、訪れた人たちは、一流の室内楽を堪能しました。



クラシックの生演奏を楽しんだコンサート

2 NEWS

人生の大先輩に感謝

平成15年度鮫川村敬老会

「平成十五年度鮫川村敬老会」は九月十五日、農業者トレーニングセンターで開かれました。

今年は、満六十九歳以上の千四十人が招待され、昨年より十一人増えました。

村内の高齢者が一堂に会した敬老会では、大楽村長があいさつし、米寿、八十歳到達者、金婚夫婦に記念品を贈呈。来賓祝辞のあと、鮫川小六年の三瓶梓さんと鮫川中三年の鈴木智宏さんが高齢者を敬う作文を朗読しました。また、中野八幡神社秋季祭礼の子供みこしがお祝いに駆けつけました。

続いて、ふる里文化芸能クラブと村内七地区ごとに組織する高齢者地区支援団体（ふれあい広場）が歌や踊り、寸劇などを披露し、楽しいひとときを過ごしました。



長寿を祝福した敬老会



お祝いに駆けつけた中野八幡神社の子供みこし

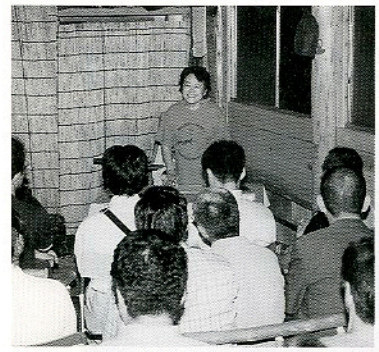
3 NEWS

鮫川村の魅力って？

菅生の郷自然学校「ふるさとづくり講演会」

菅生の郷自然学校を作る会(鈴木一会長、会員八人)では、会発足一周年を記念して「ふるさとづくり講演会」を富田字鍬木田地内の同自然学校で行いました。

約五十人が参加し、七年前から村と交流を続けている大妻女子大学の西成典子教授が「都市住民から見た鮫川村の魅力」をテーマに講演。「農山村の原風景」「人情味」「食べ物」「豊かな自然」を鮫川村の魅力として挙げ、二十一世紀は人と自然が共存する世紀であることを強調。また、魅力を生かした地域づくりの可能性を示しました。



鮫川村の魅力を語る西成教授

4 NEWS

交通事故撲滅に向けて

交通安全全国キャラバン隊が来村

交通安全全国キャラバン隊が九月十二日に本村を訪れ、交通事故防止を呼びかけました。

役場前では、福島県交通安全母の会連絡協議会の山崎信子会長が内閣官房長官のメッセージを読み上げ、大樂村長に伝達。これを受けて大樂村長が「交通事故撲滅にまい進します」と決意書を山崎会長に手渡しました。

阿久津村議会議長らが歓迎の言葉を述べたあと、東白川農商高校鮫川分校の生徒代表が交通安全メッセージを読み上げ、事故防止を願う全校生徒の寄せ書きを山崎会長に手渡しました。



決意書を読み上げる大樂村長

5 NEWS

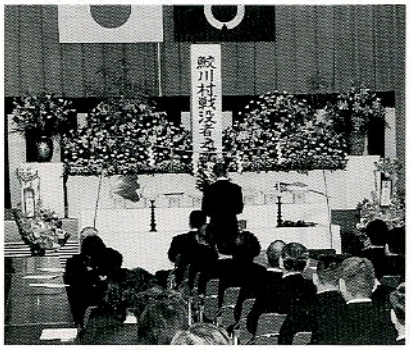
戦没者のめい福を祈る

鮫川村戦没者追悼式・慰霊祭

村主催の「戦没者追悼式」と村遺族会(舟木克臣会長)主催の「慰霊祭」は九月十九日、村公民館で行われ、戦没者のめい福を祈りました。

遺族、来賓など約百三十人が出席。追悼式では、国歌斉唱、黙とうに続き、大樂村長が式辞を述べ、阿久津村議会議長と遺族代表の湯坐清さん(赤坂中野)が追悼の言葉を述べました。

また、慰霊祭では、戦没者二百四十一柱の英霊をしのび、玉串奉典、焼香などがしめやかに行われました。



241柱のめい福を祈った追悼式

6 NEWS

村民の納税意識に高い評価

個人県民税41年連続完納で知事感謝状

本村では、平成十四年度で個人県民税が四十一年連続完納を達成。村民皆様の高い納税意識が評価され、七月二十八日に福島市で行われた「納税功労者等知事感謝状贈呈式」で、佐藤知事から感謝状が贈られました。

この連続完納記録は県内トップを誇り、次いで檜枝岐村の三十八年、伊南村の三十四年、三島町の三十三年、南郷村の三十二年、湯川村の三十一年と続いています。



連続完納の功績が認められた知事感謝状

村民の皆さんが作るコーナーです。

みんなのページ

圓谷ツヤ子さん

Tsuyako TSUMURAYA

つむらや・つやこ●昭和５年10月生まれ。西山字鬼越在住。日々の楽しみは野菜作り。「昔から農業が大好きなんです」と笑顔で話す。



村民［随想］リレー㊸

自分に負けない生き方を

敬老会三回を迎える私に広報のリレーが回り、驚きと戸惑いでいっぱいでしたが、若い者のパワーに負けて書くことになりました。

私たちの年代は土と汗にまみれて働き、すでに金婚も過ぎてしまいました。今は恵まれた時代となり、家庭も生活も何とか安定し、心のゆとりもできたことは幸せと感じています。

人間は、いくら強がりを言っても所詮弱いものです。老後を自分に負けない生き方をすること。それには自分に合う趣味を生かすことが一番だと考えました。ただ夢に終わるのではなく、喜びも幸せも自分で作っていく大切さを実感するようになりました。私なりに忙しい時間の合間にやってきた趣味を振り返ってみると、陶芸や絵手紙のほか、鉢や花瓶に花木を挿して楽しんでいます。これも一緒に習った友達や仲間のお陰と感謝しています。それと同時に仲間づくりや友達の大切さも知りました。

残された人生は無駄のないように、健康や家庭円満を心がけながら趣味に幸せを見つけていこうと思うこの頃です。■

次は、蛭田博子さん（渡瀬字福原）にバトンタッチ！

俳句

風鈴の余韻残りて友帰る　金沢　暁舟
森寒く細い流れの夏の川　中井　恒峯
秋明菊の花高きより咲き初むる　山本　朗史
赤とんぼ入院の子の紙粘土　矢部　正子
コスモスの花静かなる旧居跡　鈴木　友蔵
秋の音一つにあつめ谷の川　斉須　信子
木陰にて風の涼しく子牛はね　小山田清哲
幼穂期に寒さ受けたる死に穂かな　北條素人
ブリジストンのタイヤ燃え尽く　坂田　寿香
白露かなゆく夏やニジマスゆるりと泳ぎいる　山本　恵子
芋の葉の露をあつめて墨をする　前田　縫子
デジカメに写す一輪秋桜　松本　精一
若い頃思い浮かばす鳳仙花　小松ハルエ
巌頭に顕(た)つ明王の露けしや（山本不動の断崖に仏面が現れたというに対峙して）　山本五十鈴

短歌

わが村の自治を望みし人々の真摯な思いは村を変えゆく　関根キヌ子
山本の清らに住める魚たち流れのまゝにしなやかなりし　前田喜三子
山水の絵を見るような渓谷に不動明王の岩ゆかしく見おり　鷺野谷　満
盆燈の消えてひとときひそやかなぎぼしの花を眺めて佇てり　杉山　磯子
かなかなの啼く声寂しつれなくも今年は冷夏のまゝに秋立つ　田中　シノ
総裁選屋台のきしむ音すれどよもや倒れる事もあるまい

情報の泉

わくわく

WAKU－WAKU

案内

●木造建築物見学ツアー参加者募集　主催…奥久慈流域林業活性化センター・棚倉森林管理署／対象…木造家屋に興味がある女性／日時…10月30日(木)午前８時30分棚倉町役場集合／見学場所…棚倉町・鮫川村の木造軸組工法の個人住宅、塙町の「湯遊ランドはなわ」の民家、矢祭町の石井小学校（予定）／募集人員…先着15名／申し込み…10月17日(金)までに役場農林課林業係☎49-3114へ申し込んでください。

●地域食文化継承・創生料理コンテスト　応募料理…米、麦類、豆類を使用した料理（一品料理）／応募資格…県南地方（白河市・西白河郡・東白川郡）在住の小学生以上の方／応募方法…事前に申込用紙（役場農林課にあります）を応募先まで提出してください。／締め切り…申込用紙は10月31日(金)必着。応募料理は審査日当日に会場までご持参ください。／審査日時・会場…11月15日(土)午後２時審査開始（料理の搬入は正午から午後１時まで）・白河農協セレモニープラザ２階／応募先・詳細…〒961-0971 白河市字昭和町269　地域食文化継承・創生委員会（事務局：福島県県南農林事務所企画部）☎0248-23-1577、FAX 0248-23-1590

地域の催しの案内、仲間づくりの呼びかけなど、掲載希望記事を募集しています。詳しくは総務課広報担当まで。



セピア色の思い出 ㊸

昭和30年11月ごろ

鮫川中学校ソフトボール部

提供／水野洋子さん（赤坂東野字広畑在住・63歳）

昭和三十年十一月ごろ、私が中学三年生のときに鮫川中学校ソフトボール部の部員全員で撮影したもの（卒業アルバム用）です。

当時は十分な用具がなく、グローブは選手分、バットは三本程度、もちろんユニホームもありませんでしたが、みんなで楽しく練習に励みました。

当時の校舎は伏木田地内（長遠寺隣）にあり、練習中にボールが道路に転がり、拾うのが大変でした。（水野）

廃校に通学の子らの声きけず老には寂し里の集落　松本　一郎

梅雨長く着替出すさえ引出しが開かなくなりぬ古たんす　赤坂　朝子

滅反に米作らずに草を刈るこんな百姓何時まで続く　鈴木　クニ

真夏日も無くて敗戦記念日も涙のような細き雨降る　岡部　シゲ

山本の清流泳ぐ虹鱒も青葉の下の師の歌碑も初秋の光差し来て映ゆる　関根かます

廃校となりし校庭に風立ちて校歌を歌う声耳にする　北條　平

蛭田　浩市

刈る鎌を止めて覗けば愛しげに寄り添う庭の水引の花　坂本　雪絵

挿木されし庭紫陽花は在りし日の夫の笑顔映していたり　森　芳子

縁側に腰を下ろせば小鳥らも降り来て歌う庭木の花に　蛭田　光江

風立てば畦道に咲く曼珠沙華赤より紅く咲き出でにけり　芳賀　常夫

経済援助に総理はゆくなわが国の財布も食糧も儘ならぬのに　前田　初

痩せ財布叩いて花火に寄付したが雨でゆかれず残念なりし　根本　恵智

宝の如歌を思う日鉛筆をなめつついとも濃く記しおり　大平　太平

重なりて羽擦り合わす赤とんぼ赤く色づく甘柿の上　増子　紗久

孫三人吹き合うシャボン玉幾つ庭に交差す錦の花に　鈴木イミ子

七十路のからくり人形われも又悔いず恨まず人生の旅　関根　瑞恵

保健

献血・骨髄バンク登録

実施日　10月30日（木）
場所　▼午前9時～11時30分…農業者トレーニングセンター▼午後零時40分～4時…村保健センター
①献血　全血献血、成分献血（成分献血を希望される方は、10月28日（火）までにご連絡ください）
②骨髄バンク登録　▼登録方法…腕からの約10ccの採血▼登録できる方…20歳から50歳までの健康な方、骨髄提供の内容を十分理解している方、家族の同意を得ている方
■**問い合わせ**　村住民福祉課健康係☎49-3113

住民総合健康診査結果説明会

日時・場所　▼10月14日（火）…午前9時～10時＝西野区民センター、午前11時～正午＝西山区集落センター、午後1時30分～2時30分＝村保健センター▼10月15日（水）…午前9時～10時＝富田区集落センター、午前11時～正午＝渡瀬区集落センター、午後1時30分～2時30分＝青生野集落センター
対象　住民総合健康診査受診者
内容　▼住民総合健康診査結果通知書の配付▼講話「健診結果から自分の身体を知ろう」
持参するもの　健康手帳、骨粗しょう症検診結果通知書（受診者）
■**問い合わせ**　村住民福祉課健康係☎49-3113

催し

第16回高原の鮫川うまいもの祭り

日時・場所　10月19日（日）午前10時～午後2時・鹿角平観光牧場
入場料　1人2,500円（中学生以上）　※入場券は、村商工会で取り扱っています。
内容　鮫川牛バーベキュー、鮫川うまいもの試飲・試食、特産品青空市、かがちゃん・紅晴美「爆笑トーク&歌謡ショー」、全日本干し草投げ選手権大会、高原YOSAKOI&強滝太鼓競演、チビッコ広場チャレンジコーナー　など
■**申し込み・問い合わせ**　村商工会☎49-2171

年金

年金は世代と世代の支え合い

国民年金・厚生年金などの公的年金は、年金額が賃金や物価にスライドするので、その社会での生活水準に応じた年金が保障され、終身受給できるようになっています。これは、社会全体で連帯し、世代間扶養の仕組みをとることで可能になります。
また、障害年金や遺族年金の保障もあり、さらに、保険料の全額が所得から控除されるなど、さまざまな有利な点があります。
こうした年金制度の意義や役割をみんなで理解していきましょう。
〈社会保険庁〉

消費生活

有料情報料金の架空請求

最近、利用した覚えのない電話やインターネットなどの有料情報サービスの料金を、手紙や電話などで請求される事例が増えています。
初めて請求されたのに「最後通告」と記してあったり、自宅や職場にまで取り立てに訪問するなどの脅迫めいた内容が含まれていたりしますが、まったく身に覚えのない請求であれば支払う必要はありませんので、無視してください。また、こちらから相手先に連絡することは絶対にやめましょう。直接、脅迫などを受けた場合は、警察に相談してください。
■**問い合わせ**　村企画調整課商工観光係☎49-3115

役場の電話番号
0247-49-3111（代表）
ファクシミリ　49-2651
ホームページ　http://samegawa.site.ne.jp/
Eメール　samegawa@ninus.ocn.ne.jp

【直通電話番号】

総務課	49-3111
住民福祉課	49-3112 49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
建設課	49-3116
環境衛生課	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
公民館	49-2247
歴史民俗資料館	49-3106
農業者トレーニングセンター	49-3295
鮫川幼稚園	49-2358
学校給食センター	49-2113
鮫川保育所	49-2056
渡瀬保育所	48-2050
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555

うつくしま地場産品フェア

日時　10月24日(金)～26日(日)午前10時～午後5時（最終日は午後4時まで）
場所　あいづ総合体育館、屋外特設テント（会津若松市）
内容　▶企画展示…再発見！うつくしまスタイル、新製品・伝統的工芸品・会津コーナー▶企業出展・販売コーナー▶実演・体験コーナー▶同時開催…ふくしまの食と農を考えるフォーラム
■**問い合わせ**　会津若松市商工課☎0242-39-1252

心の病をもつ人の家族のための家族教室

日時　10月21日(火)、11月21日(金)、12月16日(火)、時間はいずれも午後1時30分～4時
場所　県南保健福祉事務所（白河市）
内容　▶講話「統合失調症を正しく理解しましょう」「家族の接し方と福祉制度について学びましょう」▶話し合い、家族の交流
■**申し込み・問い合わせ**　福島県県南保健福祉事務所障害者支援チーム☎0248-22-5649〔申し込みは10月16日(木)まで〕

健康ふくしま21推進県民大会

日時　10月17日(金)午後1時～4時
場所　楢葉町コミュニティセンター
内容　公衆衛生事業功労者表彰、講演「睡眠と生活習慣病および寿命」
■**問い合わせ**　福島県保健福祉部健康増進グループ☎024-521-7236

20歳前後の契約トラブル

成人になると自分の意思と責任で契約できるようになりますが、悪質商法などによるトラブルに巻き込まれるケースも多くなります。未成年者が契約する場合、原則として法定代理人の同意が必要となり、同意のない契約は取り消すことができます。しかし、20歳を過ぎてからの契約は、この「未成年者契約の取消」はできません。トラブルを防止するため、次のことに注意しましょう。

▶甘い誘いには簡単に応じない▶必要がなければきっぱり断る▶契約書や規約の内容に間違いがないか確認する▶その場で決めないで家族や知人に相談する▶必要ないものを契約しても、8日間以内ならクーリング・オフができます。
■**問い合わせ**　福島県消費生活センター☎024-521-0999

秋の行政相談会

10月20日から26日までの1週間は「秋の行政相談週間」です。

行政相談は、役所（国・県・市町村）や公団、NTTなどの仕事についての苦情や要望などを受け付け、その解決を促進するものです。


高杉タカ子さん

総務省では鮫川村担当の行政相談委員として、高杉タカ子さん（大字赤坂東野字大竹、☎49-2430）を委嘱しています。

行政相談委員は、いつも自宅や電話などで相談に応じていますが、この期間中は次のとおり相談所を開設します。

日時・場所　10月21日(火)午前10時～午後3時・村公民館
※県政巡回相談と合同開催

いきいき健康通信

文／村保健師　蛭田みゆき

命の水をたっぷり飲みましょう

9月に入ってから、ようやく暑さを感じる日が多くなってきました。暑いときには冷たい水がほしくなりますね。私たちが何気なく飲んでいる水ですが、体の中では重要な役割を果たしています。

●身体の60％は水分

人の身体は水分が60％を占め、残りの40％は筋肉、骨、脂肪などでできています。

●体の中での水分の働き

①体の中の老廃物を捨てる…老廃物を体の外へ出す尿は水分が減ると作られなくなるため、水分が不足すると老廃物を捨てきれず尿毒症などの病気を引き起こします。

②排便しやすい便にする…水分と食物繊維の摂取が少ないと便がコロコロ状になり、便秘の原因になります。

③体温の調節をする…呼吸や皮膚からの発汗で水分を蒸発させながら体温をいつも一定に保っています。水分が減ると体温を調節できず、熱中症などの病気を引き起こすことになります。

④エネルギーの運搬…水分には栄養成分や鉄やカルシウムなどのミネラル成分も含まれていますが、この必要な成分を適所に運び体内の環境を調える働きがあります。

●水分補給を心がけて

1日に必要な水分量は最低でも1300㎖。しかし、下痢や嘔吐、発熱などの体調不良のとき、活動量が多いとき、汗をたくさんかいたときには水分と一緒にナトリウムやカリウムといった電解質を必要とします。この場合、電解質を含み体への吸収が早いスポーツドリンクがよいでしょう。しかし、これは一時的なもので、体調が良くなれば水やお茶などで十分です。ただし、心臓病や腎臓病など水分制限が必要な場合もありますので、主治医にご相談ください。

涼しくなってくるこれからの時期は、水分補給の機会が失われやすくなります。特に加齢とともに細胞内の体液や細胞の数が減少するため、高齢者は脱水症になりやすくなります。大切な命の水が枯れないよう、日ごろからしっかり水分補給を心がけ、スポーツの秋、読書の秋など、それぞれの秋を満喫しましょう。

Book

図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介



あしのうらのはなし（やぎゅうげんいちろう作、福音館書店）…ふだんあまりみない“あしのうら”。はだしになって読んでみよう。発見がたくさんあるかも…。



自然図鑑（さとうち藍著、福音館書店）…周りをみると、たくさんの生物がいて植物があります。どんなふうに環境に適応し、どんなふうに共存しているのか探してください。

火	水	木	金	土
	10/ 1 ●リハビリ教室…9：30～15：00［保］	**2** ●筋力づくり教室…10：00～15：00［保］ ●ツベルクリン反応検査・BCG接種…13：30～14：00［保］	**3** ●水中体操体験教室…13：30～15：00大玉村民プール	**4** ●チャレンジスクール⑤…10：00～15：00［公］
7 ●乳がん検診（30～59歳）…8：00～9：00、13：00～14：00［保］ ●社会学級…村外研修	**8** ●筋力づくり教室…10：00～15：00［保］ ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10：00～14：00［保］	**9** ●保育所開放日（鮫川・渡瀬）	**10** ●青少年劇場小公演…鮫川小・青生野小 ●移動図書…青生野小 ●幼稚園秋の遠足	**11** ●子育てサポーター養成研修会④…9：30～11：00［公］
14 ●図書館休館日 ●保健センター開放日「らっこくらぶ」…10：00～15：00［保］ ●住民総合健診結果説明会（詳細は12ページ）	**15** ●筋力づくり教室…10：00～15：00［保］ ●住民総合健診結果説明会（詳細は12ページ） ●盆栽・山野草合同展示会［公］（～17日）	**16** ●リハビリ教室…9：30～15：00［保］	**17**	**18** ●渡瀬保育所祖父母参観日
21 ●筋力づくり教室…10：00～15：00［保］ ●秋の行政相談会・県政巡回相談…10：00～15：00［公］	**22** ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10：00～14：00［保］	**23** ●さくらんぼ教室…9：30～11：30［保］	**24**	**25** ●鮫川小学習発表会「さめっ子フェスティバル」
28 ●1歳6か月児・3歳児健診…13：15～［保］ ●幼稚園いも煮会	**29** ●筋力づくり教室…10：00～15：00［保］ ●就学時の健康診断…青生野小	**30** ●献血および骨髄バンク登録…9：00～11：30［トレセン］、12：40～16：00［保］ ●就学時の健康診断…鮫川小	**31** ●村県民税（第3期）国民健康保険税・介護保険料（第5期）納期 ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10：00～14：00[保]	**11/ 1** ●鮫川中「壇の岡祭」 ●学校へ行こう週間（～7日）
4 ●図書館休館日 ●ポリオ生ワクチン投与…13：30～［保］	**5** ●親子人形劇観劇…10：00～11：00［公］ ●社会復帰支援事業（やまぶきの会）…10：00～14：00［保］ ●筋力づくり教室…10：00～15：00［保］	**6** ●リハビリ教室…9：30～15：00［保］ ●鮫川保育所保育参観デー	**7** ●鮫川保育所・渡瀬保育所保育参観デー	**8** ●鮫川保育所・渡瀬保育所保育参観デー

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［保］＝保健センター　［図］＝図書館　［トレセン］＝農業者トレーニングセンター　［ほ］＝ほっとはうす・さめがわ

●お誕生　8月届け出分・敬称略



鈴木（すずき）　修希（しゅうき）・男
平15. 8.10生
住所…馬場
保護者…庄悟・千春

●おくやみ　8月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
森ノ前	中川西敬吉	8.11	75歳
青生野	山形　義美	8.30	22歳

●人の動き　9/1現在・（　）は前月比

人口	4,641人（－1）
男	2,301人（－1）
女	2,340人（±0）
世帯	1,118戸（－2）

●寄付　8月受理分・敬称略

■社会福祉事業のために（金員）…中川西義武（白河市）山形義広（青生野）／■ひだまり荘に（ジャガイモ50kg）匿名希望／■鮫川村奨学基金に（100万円）…芳賀文雄（巡ケ作）

※お誕生・おくやみ・寄付欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■生活情報カレンダーの文字が小さくて読みづらい……村民の皆さんから、そのような指摘が時々ありました。そこで、今年度下半期のスタートを区切りに紙面の一部を見直し、カレンダーの文字をひと回り大きくしました。■身近な情報を分かりやすく伝えるのも広報の役目。ご意見・ご要望がありましたら、何でもお寄せください。できることから見直したいと思います。　（舟木）

10 生/活/情/報/カ/レ/ン/ダ/ー/ 月1日～11月8日

日	月
5 ㊡藤田医院（棚倉町）☎33-2013 石川医院（塙町）☎43-0003 中島病院（石川町）☎26-3415	**6** ●乳がん検診（60歳以上）…8:00～9:00、13:00～14:00［保］ ●図書館休館日
12 ●親子読書教室…9:30～11:30［公］ ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 中島病院（石川町）☎26-3415	**13** 体育の日 ㊡おおひら整形外科（棚倉町）☎33-9468 金沢医院（矢祭町）☎46-2312 ●図書館休館日
19 ●高原の鮫川うまいもの祭り…10:00～14:00 鹿角平観光牧場 ㊡杉山胃腸科外科皮膚科（棚倉町）☎33-7551 中島医院（塙町）☎43-0373 中島病院（石川町）☎26-3415	**20** ●図書館休館日 ●筋力づくり教室…10:00～15:00［保］ ●農業委員会総会 ●心配ごと相談…13:00～15:00［公］ ●4か月児・10か月児健診…13:30～［公］
26 ●青生野小学習発表会 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 木村医院（矢祭町）☎46-3528	**27** ●図書館休館日 ●保健センター開放日「らっこくらぶ」…10:00～15:00［保］
2 ㊡勝田医院（棚倉町）☎33-3008 車田病院（塙町）☎43-1019 中島病院（石川町）☎26-3415	**3** 文化の日 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 塙厚生病院（塙町）☎43-1145 ●図書館休館日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

半世紀の

絆

KIZUNA



二人で力を合わせ、農業一筋に生きて50年。これからも働き続けたいね。

圓井勝夫さん[70歳]・**チヨノ**さん[69歳]　赤坂中野字取上在住・昭和28年４月結婚

当時は、親同士が結婚を決めることが多かった。私たちもそうだったね。五十年を振り返ると、二人で力を合わせて農業一筋に生きてきた。生計を立てるのに必死だったし、子どものころから働くことが当たり前だったから、つらいと思ったことはないよ。田んぼを大きくして大型機械で作業ができるようになったから、ずいぶん楽になったよ。農機具ばかり新しくしているから、「機械道楽」って言われるよ（笑い）。

今は、昔の経験を生かして、趣味で炭焼きもしているんだ。二人で長生きして、これからも働き続けたいね。

［談］



炭焼きが趣味の圓井さん夫妻

金婚夫婦に50年を振り返っていただくコーナーです。

広報さめがわ
No.594［平成15年10月１日発行］
発行／福島県鮫川村　編集／総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５
TEL 0247-49-3111　FAX 0247-49-2651